

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	コンクリートシェル構造小委員会		主 査 名：武藤 厚 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：五十田 博 (主 査 名：川口健一)
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>コンクリート系の連続体構造が有する省材料で高耐力の特性は、空間構造への適用以外にも、今後の環境問題や防災関連にも重要と考えられる。本小委員会では構造設計技術や材料・施工技術の開発を推進し、情報を発信する為の活動を行う。</p> <p>初年度：「コンクリートシェル構造設計ガイドブック」の講習会を実施 2 年度：パネルディスカッションの実施 3 年度：各委員による実験・解析・構造設計等の活動の推進及び情報交換 (解析ソフトの情報交換とV&V、3Dプリンタ、保存等も含める) 4 年度：3 年度までの継続及びとりまとめ、情報の公開</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 無		
	主査：武藤厚 (名城大学) 幹事：浜田英明 (法政大学)、木村俊明 (名古屋市立大学) 委員：松本慎也 (近畿大学)、大竹克浩 (大成建設)、小松宏年 (小松宏年構造設計事務所)、 高見澤孝志 (ハシゴタカ建築設計事務所)、 加藤史郎、佐々木睦朗、高山誠、原 隆、真下和彦		
設置 WG (WG 名：目的)			
2022 年度予算	90,000.円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 各委員による活動と他小委員会との連携活動は順調に推移した。 2. 解析ソフトに関する情報交換は遅延している。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし